

令和3年度 学校評価アンケート結果について

【評価の窓 4：良好 3：やや良好 2：努力を要する 1：かなり努力を要する 0：わからない】

| | 評価項目 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
|---|---|-----|-----|-----|----|-----|
| ① | お子さんは、学校へ楽しく通っている。 | 60% | 29% | 6% | 4% | 1% |
| ② | お子さんは、積極的に学習に取り組んでいる。 | 35% | 46% | 17% | 2% | 0% |
| ③ | お子さんは、よりよい仲間関係を築いている。 | 50% | 38% | 8% | 2% | 2% |
| ④ | R3年度則武小学校の経営の重点は「自律・共生・創造」であることを知っている。 | 34% | 38% | 15% | 4% | 9% |
| ⑤ | 授業では「学び合い」を充実させ、主体性と協調性を育てている。 | 39% | 44% | 11% | 2% | 4% |
| ⑥ | 「SDGs」に関する教育が充実している。 | 21% | 54% | 14% | 1% | 10% |
| ⑦ | オンライン授業やタブレットを活用した授業など、「ICT教育」が充実している。 | 64% | 31% | 2% | 2% | 1% |
| ⑧ | 「アクティブ チャイルド プログラム(ACP)」を体育の授業に取り入れ、楽しみながら体力向上するように取り組んでいる。 | 35% | 45% | 9% | 2% | 9% |
| ⑨ | いじめやトラブルに関する対応が早く、「教育相談体制」が充実している。 | 33% | 50% | 10% | 2% | 5% |
| ⑩ | 前期末の「三者懇談」では、お子さんの様子がよくわかり、次に進むべき方向がはっきりした。 | 48% | 43% | 7% | 1% | 1% |
| ⑪ | 係活動や当番活動、児童会活動、異年齢学習(なかジャンスクール)などを通して、生きる力を育む取り組みが充実している。 | 44% | 48% | 5% | 1% | 2% |
| ⑫ | ロング昼休みや異年齢遊び(なかよしジャングル)の取り組みなど、「遊び」を通して、生きる力を育む取り組みが充実している。 | 45% | 43% | 7% | 1% | 4% |
| ⑬ | お子さんは、英語に親しもうとする態度が育ってきた。 | 28% | 38% | 24% | 5% | 5% |

2 まとめ

前期に引き続き後期の結果も、アンケートの13項目中、10項目で良好又はやや良好が80%以上という評価をいただきました。また、No7、10、11の項目で90%以上の高評価をいただきました。この結果から、保護者の皆様に本校の教育について概ねご理解をいただいていることが分かりました。本当にありがとうございました。特に、前期と比較して上昇した項目は、No5「授業では『学び合い』を充実させ、主体性と協調性を育てている。」、No7「オンライン授業やタブレットを活用した授業など、『ICT教育』が充実している。」、No13「お子さんは、英語に親しもうとする態度が育ってきた。」の3項目です。今後も引き続きお子様に寄り添い、すべての子どもが「自律・共生・創造」する姿を具現していく取組を充実させていきます。

しかしながら、「経営の重点が『自律・共生・創造』であること」「『SDGs』に関する教育の充実」などの項目については、前期に続いてやや課題が残りました。こうした結果を真摯に受け止め、皆様のご協力をいただきながら、今後の指導に生かしてまいります。

なお、皆様からは、本校の取組にご理解をいただいたり、私たち職員に対する励ましのお声をいただいたりしました。誠にありがとうございました。また、よりよい学校をめざし、ご指摘やご意見もたくさんいただきました。今後の対応・方向を後日お知らせしますので、ご理解をお願いいたします。